

看護研究

| | | | |
|--------------|-------------------------------------|--------|------------|
| 責任者・コーディネーター | 地域包括ケア講座 遠藤 太 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 共通基盤看護学講座、地域包括ケア講座、成育看護学講座、看護専門基礎講座 | | |
| 対象学年 | 4 | 区分・時間数 | 演習 22.5 時間 |
| 期 間 | 前期 | | |
| 単 位 数 | 1 単位 | | |

・学習方針（講義概要等）

看護研究の意義および動向、研究における倫理的配慮など、看護専門職者として研究に取り組む上での基礎的知識を理解する。また、質的・量的研究の研究方法や文献検索および文献検討を実践的に学び、研究計画書を作成する。

・教育成果（アウトカム）

看護を学ぶ上で自己の関心のある事柄から研究テーマを明確にし、研究計画書を作成することができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1, 2, 3

・到達目標（SBO）

1. 関心のある事柄に関連する文献を検討し、自己の研究テーマを明確化することができる。
2. 自己の研究テーマを科学的に探求するための方法を具体的に示すことができる。
3. 研究を実施するにあたって必要な倫理的配慮を述べることができる。
4. 指導教員が示す執筆要領に従い、研究計画書を作成することができる。

・ 授業日程

(矢) トクタヴェール講義室 2 ほか

【演習】

| 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 授業内容/到達目標 |
|------|----|----|----------|----------|--|
| 4/8 | 金 | 2 | 地域包括ケア講座 | 遠藤 太 教授 | <p>看護研究の目的・役割・種類・特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護における研究の意義と必要性を述べることができる ・ 研究デザインを理解できる <p>【事前学修】 「看護研究入門」の授業内容を復習し要点をノートにまとめる (60分)</p> <p>【事後学修】 自己の研究テーマを検討する (60分)</p> |
| 4/11 | 月 | 2 | 地域包括ケア講座 | 遠藤 太 教授 | <p>看護実践の中で関心のある現象の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の研究テーマを明確化することができる <p>【事前学修】 既習内容から関心のある事柄についてノートにまとめる (60分)</p> <p>【事後学修】 リサーチ・クエスチョンをノートにまとめる (60分)</p> |
| 4/13 | 水 | 2 | 地域包括ケア講座 | 野里 同 准教授 | <p>リサーチ・クエスチョンの明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の研究テーマを明確化することができる <p>【事前学修】 自己の研究テーマ案をノートにまとめる (60分)</p> <p>【事後学修】 自己の研究テーマを明確にする (60分)</p> |

| | | | | | |
|------|---|---|-----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 4/15 | 金 | 2 | 地域包括ケア講座 | 野里 同 准教授 | <p>研究方法の検討（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量的研究方法の進め方を理解できる <p>【事前学修】 「情報科学」で学んだ統計解析について復習しておく（60分）</p> <p>【事後学修】 量的研究の方法についてまとめる（60分）</p> |
| 4/18 | 月 | 2 | 共通基盤看護学講座 | 佐藤 奈美枝 特任准教授 | <p>研究方法の検討（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質的研究方法の進め方を理解できる <p>【事前学修】 質的研究論文を読んでおく（60分）</p> <p>【事後学修】 質的研究の方法についてまとめる（60分）</p> |
| 4/19 | 火 | 3 | 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 共通基盤看護学講座 | 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 | <p>研究テーマに関連した文献検討（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究論文を検索することができる ・文献検討をレポートにまとめることができる <p>【事前学修】 自己の研究テーマに関連する研究論文を図書館やインターネットで検索し読んでみる(60分)</p> <p>【事後学修】 研究論文の要約を行う(60分)</p> |

| | | | | | |
|------|---|---|-----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 4/20 | 水 | 3 | 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 共通基盤看護学講座 | 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 | 研究テーマに関連した文献検討 (2) ・文献検討をレポートにまとめる ことができる 【事前学修】 自己の研究テーマに関連する研 究論文を図書館やインターネッ トで検索し読んでみる(60分) 【事後学修】 研究論文の要約を行う(60分) |
| 4/25 | 月 | 2 | 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 共通基盤看護学講座 | 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 | 研究テーマに関連した文献検討 (3) ・文献検討をレポートにまとめる ことができる 【事前学修】 自己の研究テーマに関連する研 究論文を図書館やインターネッ トで検索し読んでみる(60分) 【事後学修】 研究論文の要約を行う(60分) |
| 4/26 | 火 | 3 | 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 共通基盤看護学講座 | 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 | 研究テーマに関連した文献検討 (4) ・文献検討した内容をグループで 検討してレポートにまとめるこ とができる 【事前学修】 これまで行った文献検討をまと めておく(60分) 【事後学修】 これまでの既習内容を復習して おく(60分) |

| | | | |
|---------------------------|--|--|--|
| <p>担当領域毎に 授業日程を調整</p> | <p>共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座</p> | <p>三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 小松 恵 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 岩渕 光子 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 高橋 亮 教授 蛎崎 奈津子 教授 遊田 由希子 特任准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p> | <p>研究テーマの設定と研究方法の検討（1）</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p> |
| <p>担当領域毎に 授業日程を調整</p> | <p>共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座</p> | <p>三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 小松 恵 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 岩渕 光子 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 高橋 亮 教授 蛎崎 奈津子 教授 遊田 由希子 特任准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p> | <p>研究テーマの設定と研究方法の検討（2）</p> <p>※具体的内容および事前・事後学修は各指導教員の指示による</p> |

| | | | |
|---------------------------|--|--|--|
| <p>担当領域毎に 授業日程を調整</p> | <p>共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座</p> | <p>三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 小松 恵 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 岩渕 光子 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 高橋 亮 教授 蛎崎 奈津子 教授 遊田 由希子 特任准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p> | <p>各領域内で研究計画書の発表</p> <p>・ポスター発表, プレゼンテーション</p> <p>※事前・事後学修は各指導教員の指示による</p> |
| <p>担当領域毎に 授業日程を調整</p> | <p>共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 共通基盤看護学講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 地域包括ケア講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 成育看護学講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座 看護専門基礎講座</p> | <p>三浦 幸枝 教授 菖蒲澤 幸子 教授 柏木 ゆきえ 特任准教授 佐藤 奈美枝 特任准教授 小松 恵 特任准教授 小林 由美子 講師 伊藤 奈央 講師 小坂 未来 講師 武田 邦子 講師 遠藤 太 教授 野里 同 准教授 熊地 美枝 准教授 岩渕 光子 准教授 高崎 邦子 講師 館向 真紀 特任講師 高橋 亮 教授 蛎崎 奈津子 教授 遊田 由希子 特任准教授 最上 玲子 講師 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師 遠藤 龍人 教授 塚本 恭正 准教授 一ノ渡 学 講師</p> | <p>各領域内でまとめ・講評</p> <p>※事前・事後学修は各指導教員の指示による</p> |

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|--------------|-----|-----|-----|
| 参 | ※各指導教員の指示による | | | |

・成績評価方法

各指導教員に提出される研究計画書 70%、研究計画の発表 30%で評価する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

- ・シラバスに記載されている次回の授業内容及び到達目標を確認し、参考図書・レジメ等を用いて事前・事後学修（予習または復習）を行うこと。
- ・上記の事前学修は全ての授業に該当するものであり、各授業に対する事前学修時間は最低 60 分を要する。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・演習中に課す課題等については、次回の講義で解説する。
- ・全体に対してのアナウンスや情報共有は WebClass を活用して対応し双方向の理解を深める。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表 3）：統合分野 看護の統合と実践

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|----------------------------------|----|-----------|
| 講義 | プロジェクター（EPSON EB-L610WVPL-FWZ60） | 1 | 講義用スライド投影 |
| 講義 | 書画カメラ（ELMO PX-10） | 1 | 講義用資料投影 |